

# 第3学年 英語科学習指導案

1 単元名 Unit 5 A Legacy for Peace (NEW HORIZON 3)

## 2 単元指導計画

時	主な学習内容
1	扉と Preview を使用したイントロダクションから、単元のゴールを確認する。
2	関係代名詞（目的格）の特徴やきまりを理解する。
3・4	教科書 Scene 1 の内容を読み取り、教科書本文と同じ形式のプレゼンテーションの準備をする。
5	ペアで、尊敬している人物についてプレゼンテーションをし合う。（本時）
6	関係代名詞（主格）の特徴やきまりを理解する。
7	教科書 Scene 2 の内容を聞き取り、プレゼンテーションの内容の深め方を確認する。
8・9	教科書 Read and Think 1、2 の内容を読み取る。
10	教科書の内容を参考に、自身のプレゼンテーションの内容面を修正する。
11	ペアで、尊敬している人物についてプレゼンテーションをし合い、単元の振り返りをする。
12	提示された偉人の中から、好きな人物を選んで即興で説明をするパフォーマンステストを行う。

## 3 本時について（5/12）

### （1）ねらい

尊敬している人物について紹介し合う場面で、プレゼンテーションに対して互いにコメントをし合ったり、録画したプレゼンテーションを見直したりすることを通して、情報を付け加えたり、表現方法を修正したりして、紹介する人物の魅力が聞き手に伝わりやすい発表をすることができる。

### （2）評価規準

尊敬している人物の魅力が聞き手に伝えるために、新たな情報を付け加えたり、表現内容を工夫したりして話している。（思考・判断・表現）

### （3）学習展開

過程	学習活動	教師の指導・援助（留意点）
導入	1 Description Game を行う。 ・提示された人物やものについてペアで紹介し合う。	【ICT活用の工夫】 ・教師が電子黒板を使用し、題材を全体に提示する。
	2 Today's Goal を確認する。 ・Scene 1 を音読し、出口のプレゼンテーションの形式を確かめる。 尊敬している人物を“魅力が伝わるように”紹介しよう。	
展開	3 ペアで、尊敬している人物を紹介し合う。 ・互いのタブレット端末を使用して、プレゼンテーションを録画する。	・言語活動の前に示しすぎないようにし、まず活動に取り組みさせる。 【ICT活用の工夫】 ・話し手が端末を使用し、プレゼンテーションの資料提示をする。
	4 Speaking Points を設定する。 ・ペアで、録画した動画を見直し、“聞き手に魅力が伝わる”プレゼンテーションをするにはどんな工夫が必要かを話し合う。 ・話し合いを基に、再度プレゼンテーションをする。 ・話し合いの内容を全体で共有し、各自でプレゼンテーションの修正計画や個人目標を設定する。	【ICT活用の工夫】 ・ペアで録画したプレゼンテーションを視聴し、相互評価を行う。
	5 個人で追究する。 ・Speaking Points と全体交流を参考に、原稿を修正して再構築したり、表現方法を改善するための練習をしたりする。	【ICT活用の工夫】 ・教師は、録画した動画を全体に提示し、中間指導を行う。 ・内容の広がり、深まりについて価値付け、方向付けを行う。
終末	6 ペアで、修正したプレゼンテーションを再度録画し合う。 ・聞き手は、よくなったところをコメントする。	【ICT活用の工夫】 ・教師は、提出された動画を見届け、次時からの指導・援助に生かす。
	7 本時の学習を振り返る。 ・聞き手からのコメントや録画した二つのプレゼンテーションを見比べ、振り返りを記入する。 ・二本目の動画を、教師と生徒が共有するサーバーに提出する。	